

# 喜多方市家庭教育支援チーム 「もも」が応援します

喜多方市家庭教育支援チーム「もも」  
(福島県喜多方市)

## 取組紹介(22年度事業の振り返り)

『自由な心と子育ての責任』～子育て中の自分と向き合うワークショップ』のタイトルのもとに、2回シリーズの講座を行いました。

「子どもは育てたように育つ」のような、保護者に強い責任感を求める内容の子育て情報も多く、「こうでなければならない」「こうあるべき」という考え方ががんじがらめになり、「こんなはずではない」と悩む保護者がいらっやいます。

その反面、情報には全く耳をかさず、「子育てには興味がない」「自分の時間がとれない」といらっやする方も。

このようなどちらのタイプであっても保護者の方には自分の気持ちに正直に向き合っただき、どうしたらいいのかを一緒に考えてみよう、幼稚園、小学校を中心に講座への参加を呼びかけました。

1月25日と3月8日の寒い時期での開催でしたが、それぞれ15名程度の参加者がありました。

受講後のアンケートには、「子育てはちゃんと食べさせて、あったかい布団で寝て、楽しい家があればいいのかと思ってきました。」「双子の子育て中。息がつまることの多い毎日ですが、気持ちの整理ができました。また、顔を出したいと思います。」等の言葉が寄せられ、6名の方は連絡先も書いてありました。家庭教育支援チーム「もも」への期待が感じられました。

また、別の日程で子育て相談日を設けたところ、2名の方から相談がありました。お帰りの際に「人に話すとかんんなに気持ちが楽になることが分かりました。」とおっしゃった相談者の言葉が印象的でした。



ワークショップにおける講話の様子

## スローに地道に自然体で

私たちは”話を聴く”ことができる方ならどなたでも”もも”に参加していただき、活動の輪を広げて行きたいと考えています。

例えば、行政や病院等の専門機関が川の向こうにあつて、相談したいことがあつても、なかなか橋を渡れないでいる保護者に、「そうか、それはつらいよね。」と身近で話を聴けるたくさんの存在が必要だと思っます。相談内容によっては専門機関に通じる橋を保護者が渡りやすいように背中を押してあげられる存在であることも大切で、私たち自身の傾聴トレーニングや情報収集も欠かせないと考えています。

喜多方市においても、3月11日の地震・原発事故以来、保護者からは放射線がおよぼす健康への影響を心配する声が多くあがつています。

当市の環境放射線量は0.11～0.14 $\mu$ Sv/hで推移し、福島県内の他地域と比較すれば低い数値ではあつても、「健康には全く心配のない数値です。」と言われても、「そうですね。」と保護者はすぐに受け入れられるものではなく不安は続いています。原発事故の一刻も早い収束に向けての関係機関の限らない努力を切に希望すると同時に、今の状況の中で私たち”もも”は何ができるだろうかと考えました。

その結果、保護者が一時でも緊張感から解放される事業に取り組むことにしました。1回目の企画として「ふれ合つて、ささえ合つて『体操で体と心をほぐし合ひましよう』」と題し、ひとりではなくペアや団体で体操を行い、保護者が一時”力をぬく”機会を提供することにしました。あわせて、なぜからだを動かすと心が元気になるのかを学びます。

”もも”はチーム員の会費で運営しているもので、大きなことはできませんが、今後も自然体で保護者の気持ちに寄り添いながら、子育ての応援をしていきたいと考えています。

「子育てなんでも相談」チラシ



喜多方市家庭教育支援チーム“もも”事業

## 『子育て何でも相談』

「誰かに話を聞いてほしい」「悩みがあるんだけど、どうしたらいいかわからない。」…そんな時は一人で悩まず、私たちと話してみませんか？  
私たち家庭教育支援員は、さまざまな不安や悩みにお応えして、ふっと心が軽くなるようなお手伝いができれば嬉しく思います。  
必要に応じて専門機関をご紹介しますので、安心しておいでください。

※相談内容は秘密を厳守いたします。  
※相談は無料です。  
※託児いたします。  
※お待たせしないためにも、お問い合わせ先（0241-24-3378）まで事前連絡をいただくと助かります。

○日 時：2011年2月10日(木)12時～16時  
場 所：喜多方市厚生会館（喜多方市立第一小学校校門南前）

○日 時：2011年2月15日(火)12時～16時  
場 所：山都町開発センター

※3月10日（木）、3月15日（火）にも相談日を予定しています。

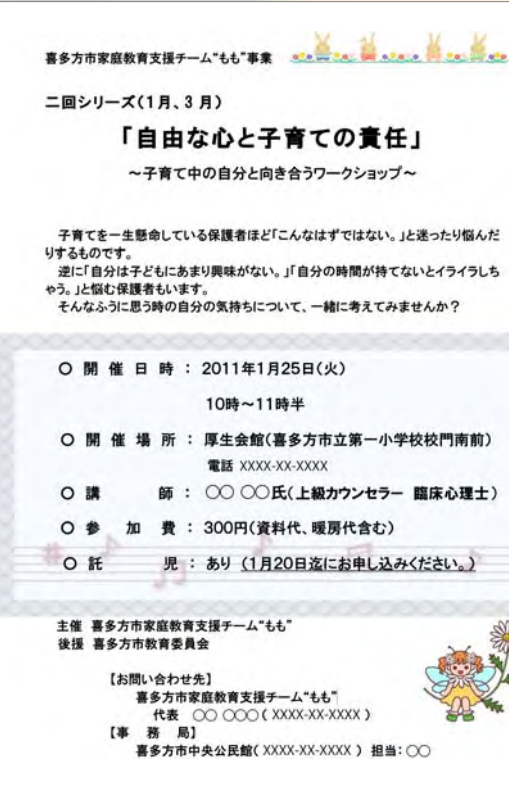
主催：喜多方市家庭教育支援チーム“もも”  
後援：喜多方市教育委員会

【お問い合わせ先】  
喜多方市家庭教育支援チーム“もも”  
代表 ○○ ○○○（XXXX-XX-XXXX）

【事務局】  
喜多方市中央公民館（XXXX-XX-XXXX） 担当：○○



『「自由な心と子育ての責任」～子育て中の自分と向き合うワークショップ』チラシ



喜多方市家庭教育支援チーム“もも”事業

二回シリーズ(1月、3月)

## 「自由な心と子育ての責任」

～子育て中の自分と向き合うワークショップ～

子育てを一生懸命している保護者ほど「こんなはずではない。」と迷ったり悩んだりするものです。  
逆に「自分は子どもにあまり興味がない。」「自分の時間が持てない」とイライラしちゃう。と悩む保護者もいます。  
そんなふうに思う時の自分の気持ちについて、一緒に考えてみませんか？

○ 開催日時：2011年1月25日(火)  
10時～11時半

○ 開催場所：厚生会館(喜多方市立第一小学校校門南前)  
電話 XXXX-XX-XXXX

○ 講師：○○ ○○氏(上級カウンセラー 臨床心理士)


○ 参加費：300円(資料代、暖房代含む)

○ 託 児：あり(1月20日迄にお申し込みください。)

主催 喜多方市家庭教育支援チーム“もも”  
後援 喜多方市教育委員会

【お問い合わせ先】  
喜多方市家庭教育支援チーム“もも”  
代表 ○○ ○○○(XXXX-XX-XXXX)

【事務局】  
喜多方市中央公民館(XXXX-XX-XXXX) 担当：○○



「話をきいてほしい時は連絡をください」支援カード

話をきいてほしい時は連絡をください。

今日あなたとお話したのは・・・  
喜多方市家庭教育支援チーム“もも”

支援員 \_\_\_\_\_ です。

《連絡先》喜多方市家庭教育支援チーム“もも”  
代表 ○○ ○○○ XXXX-XX-XXXX

支援員の誰が相談を受けても、次回の相談や別の支援機関につなげるようにするため、相談終了後、相談者に上のような支援カードを渡します。

チーム名：喜多方市家庭教育支援チーム“もも”  
活動開始：平成22年4月1日～  
活動人数：8人  
どのような人が活動しているか：主任児童員、子育てサポーターリーダー、子育て支援関係者、小学校PTA  
団体住所(連絡先など)：福島県喜多方市天満前8834-4  
TEL：0241-24-3378